

入院患者のベッドサイドなどで低線量・高画質の X 線撮影が可能**移動型デジタル X 線撮影装置「FUJIFILM DR CALNEO Go PLUS」^{※1}**
カルネオ ゴー プラス**移動時の視野を広く確保でき、安全な走行をサポート****● 新発売 ●**

2018年1月17日

富士フイルム株式会社(社長:助野 健児)は、必要な場所へ移動させて高画質な X 線撮影ができる、移動型デジタル X 線撮影装置「FUJIFILM DR CALNEO Go PLUS (カルネオ ゴー プラス)」(以下、「CALNEO Go PLUS」)を、富士フイルムメディカル株式会社(社長:新延 晶雄)を通じて、2018年2月1日より発売します。本製品は、当社カセット DR^{※2}「FUJIFILM DR CALNEO Smart(カルネオ スマート)」シリーズと、独自の X 線画像処理技術の組み合わせにより、CR^{※3}方式のデジタル X 線画像撮影装置に比べて約 1/4^{※4}の X 線量でも、高画質な画像を実現します。また、高さを調整できる支柱の採用により、全高を 1.27m まで低くできるため、移動時の前方の視野が広く確保でき、安全な走行をサポートします。

病院内において、手術中の患者や、レントゲン室への移動が困難な患者の X 線撮影は、患者の元に移動型 X 線撮影装置を持ち込んで行われます。その際、広い病棟内を移動して、スペースが限られた病室で X 線撮影を行うため、移動型 X 線撮影装置には、低線量で高画質な X 線画像が得られることに加え、スムーズで安全な走行やコンパクトな車体などが求められます。また、近年は、撮影した画像をその場ですぐに確認できる利便性を持つ、カセット DR を搭載した移動型デジタル X 線撮影装置の普及が進んでいます。

今回発売する「CALNEO Go PLUS」には、独自の画像読取技術である ISS 方式^{※5}とノイズ低減回路^{※6}によって、低線量でも高画質な X 線撮影を可能にした「CALNEO Smart」シリーズを搭載。さらに、X 線の散乱線^{※7}成分を高速かつ忠実に算出し、撮影した X 線画像のコントラストと粒状性を向上させる画像処理技術「Virtual Grid(バーチャルグリッド)処理」^{※8}や、撮影した画像から人体の厚みや構造物を推定し、診断に適したコントラストと濃度に調整する「ダイナミック処理」^{※8}の組み合わせにより、CR 方式のデジタル X 線画像撮影装置に比べて約 1/4 の X 線量でも、高画質な画像を得ることが可能です。

また、本製品は、高さを調整できる昇降型の支柱を採用。本体の全高を 1.27m まで低くでき、移動時の視野が広く確保され、前方が見やすくなります。その他にも、19 インチの大型モニターを採用し、またカセット DR などの収納スペースを複数設けるなど、利便性を大幅に向上する工夫がなされています。

富士フイルムは、今後もさまざまな医療現場のニーズに先進・独自の技術をもってお応えし、さらなる画像診断の効率化と医療の質の向上に貢献していきます。



- ※1 販売名:回診用 X 線撮影装置 CALNEO Go/認証番号 : 第 225ABBZX00080000 号
- ※2 DR(Digital Radiography)方式・カセットサイズデジタル X 線画像診断装置。「DR 方式」は、被写体を通過して照射される X 線エネルギーを電気信号に変換し、X 線透過画像として再構成する方式。この方式を用いて、X 線画像撮影をするシステムのこと。
- ※3 Computed radiography の略。イメージングプレート(IP)に記録した X 線画像情報を読み取り、診断目的に合わせて最適なデジタル画像処理を行うことで、高精度の X 線画像を生成する、医療用デジタル X 線画像診断システム。
- ※4 当社評価。グリッド格子比 8:1 の比較評価(CD-RAD ファントム利用)で、CR 方式と比べ約 1/4 の線量でも同等画質を実現した。
- ※5 ISS(Irradiation Side Sampling)方式。従来型の FPD(Flat Panel Detector) と反対側の X 線照射面側にセンサーを配置し、X 線の照射面側より X 線から変換された光信号を読み取る当社独自方式。
- ※6 X 線情報をセンシングする性能を高め、かつ X 線を低ノイズで検出することを可能とした電気回路。
- ※7 X 線が被写体を透過する時に、被写体の中の様々な物質によって乱反射した X 線のこと。
- ※8 「Virtual Grid 処理」と「ダイナミック処理」は、有償のオプション。

記

1.品名

FUJIFILM DR CALNEO Go PLUS

(販売名 : 回診用 X 線撮影装置 CALNEO Go/認証番号 : 第 225ABBZX00080000 号)

2.発売日

2018 年 2 月 1 日

3.主な特長

(1)高画質な診断画像を提供

低線量の撮影でも高画質な画像を得ることができる「CALNEO Smart」シリーズに対応。また、撮影画像から X 線の散乱線成分を除去する金属製フィルター「グリッド」を使わなくても、画像のコントラストと粒状性を向上させることができる、全身のあらゆる部位対応の「Virtual Grid 処理」や、人体の厚みの異なる部位や構造物を推定して、コントラストと濃度を最適化する「ダイナミック処理」がオプションとして使用できます。これらの組み合わせにより、CR 方式のデジタル X 線画像撮影装置に比べて約 1/4 の X 線量でも、高画質な画像を得ることが可能です。

(2)移動時の前方視野を広く確保

高さを調整できる昇降型の支柱を採用。支柱を収納すると、本体の高さを 1.27m まで低くすることができ、移動時に前方視野を確保しやすくなります。

(3)大型モニタを搭載

19 インチの大型モニタを搭載。撮影画像の視認性と、撮影時の操作性を向上させました。

(4)豊富な収納スペース

走行ハンドル下部には、大・小 2 サイズのカセット DR を収納できるパネルロック付きの専用スペースを設けました。また、手袋やカセットラップなどの小物類も収納できます。上部には従来機同様に、エプロンハンガーなども備えています。



支柱が収納できるため、進行方向の視野が確保しやすい。

4. 主な仕様

- 本体サイズ 全幅 560mm 全長 1285mm 高さ 1270mm(支柱収納時)
総重量 440kg
- FPD サイズ FUJIFILM DR CALNEO Smart シリーズ

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係 富士フイルム株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL:03-6271-2000

お客様 富士フイルムメディカル株式会社 営業本部 マーケティング部

TEL:03-6419-8033